

15年目の海辺で出会う 「再生する自然×防災×暮らし」

東日本大震災と防災・復興事業を経験した「ふるさとの海辺」。発災から15年目の秋、多様な生きものと環境、多重の防災施設、震災の痕跡、そして人々の暮らしの再興をたどります。

●実施日時・場所

仙台湾岸の3地区、10:00~12:15頃

10月18日(土) 仙台市荒浜海岸 (荒浜海
ロッジに集合)

10月19日(日) わたり吉田浜海岸 (吉田浜防
災公園に集合)

11月 9日(日) 名取市閑上海岸 (名取市サイ
クルスポーツセンター前に集合)

●募集人数 各25名程度 (申し込み順)

- ・小学生は保護者同伴で、中学生は保護者の許可を得て、お申し込み下さい
- ・砂浜・砂丘・湿地・潟湖・海岸林など、全長2kmほどを散策
- ・小雨決行、荒天の場合は中止または延期

●参加費 無料

●参加申し込み方法

- ・複数の催しに申し込み可能
- ・代表者が「参加日、参加者全員の氏名と年齢、代表者の電話番号」を、10月9日(木) までに送信下さい

●申し込み・問い合わせ

umibe20110311@gmail.com

仙台湾岸 自然と文化の野外博物館 プロ
ジェクト (平吹喜彦・遠藤源一郎)

- ・申し込みから1~3日後に、地区ごとの実施詳細を返信します

「自然×防災×暮らし」を見守り、育んでこられた住民・市民団体の方々に海辺をご案内いただき、「キラッと輝いた発見」をスマートフォンで撮影。オンライン マッピングでアーカイブして、みんなで分かち合います。

主催: 仙台湾岸 自然と文化の野外博物館 プロジェクト

共催: (一社)東北地域づくり協会、東京情報大学生命・環境科学研究室

協力: 荒浜里海ロッジ応援団、NPO法人わたりグリーンベルトプロジェクト、はまなすゆ〜りんず、みやぎ里浜ネットワーク、カントリーパーク新浜、貞山運河倶楽部、南蒲生/砂浜海岸エコトーンモニタリングネットワーク、せんだい3.11メモリアル交流館

この活動は、一般社団法人東北地域づくり協会「令和7年度 地域づくり支援事業」の助成を受けて実施します